

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

第7回パソコン入カスピード認定試験問題 (25.2.9)

日 本 語 部 門

(制限時間 10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

[書 式 設 定]

1. A4 縦長用紙
2. 1行の文字数を30字、1ページの行数を30行に設定しなさい。
3. ヘッダーに試験実施校名、受験番号を入力しなさい。
4. ページ番号を答案用紙の下に入れること。
5. プロポーションナルフォントは使用しないこと。

[注 意 事 項]

1. 問題のとおり、すべて全角文字で入力しなさい。
2. 長音は必ず長音記号で入力しなさい。
3. 入力したものの訂正や適語の選択などの操作は制限時間内に行いなさい。
4. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することが許されています。

試験終了後

1. 答案用紙が2枚以上になった場合、左端上をステープラ(ホチキス)でとめなさい。
2. 答案用紙、試験問題を提出しなさい。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
第7回パソコン入力スピード認定試験 (25.2.9)
【日本語部門】

電車やバスの車内には、優先席が設置されている。この席の近く	30
には、優先席を必要としている人の説明がある。乗車する人にわかり	60
やすく伝えるために、絵の入ったステッカーを利用している。そ	90
の中には、けがをした人や妊婦が描かれている。また、お年寄りや	120
幼い子どもを連れた親子の絵などもある。	140
しかし、優先席を必要とする人を、外見で判断することは可能な	170
のだろうか。例えば、絵ではお腹の大きい妊婦だが、妊娠初期のお	200
腹は大きくない。妊娠中なのか、見た目だけでの判断はとても難し	230
い。その結果、車内などで周囲からの理解がほとんど得られないと	260
の声が、女性から多数届いている。	277
この問題を解決するために、現在の自分の状態を周囲の人にわかり	307
やすく伝える必要がある。その実現へ向けた活動に、厚生労働省	337
が中心となって推進している「健やか親子21」がある。これは、	367
21世紀の母子保健のあり方を定め、関係する機関や団体が一体に	397
なって取り組んでいる運動だ。次世代の子どもを、健やかに育てる	427
ことが大きな目的である。	440
健やか親子21の取り組みでは、妊婦に優しい環境作りの実現に	470
向けて、マタニティマークを作成した。マークには、乳幼児と母親	500
の愛くるしい絵が描かれている。妊婦はこの絵が入った小物を、靴	530
や洋服の目立つ箇所に身につけて外出する。その結果、周囲の人に	560
妊娠していることが伝わり、理解や協力を得ることができる。	589
このような活動は、アウェアネス運動と呼ばれている。日本語に	619
直訳すると、気づきの運動という意味だ。特徴ある目印を用いて、	649
現在の自分の状態や考えを周囲の人に気づいてもらい、理解や協力	679
を得ることが目的である。最近では普及活動の一環として、磁石で	709
自動車に貼りつけたり、Webページの表紙部分に掲示したりする	739
場合もある。	746
こうした運動は、リボンの色で活動内容や目的が表現されること	776
から、リボン運動とも呼ばれている。日本国内では、ピンクリボン	806
運動が特に有名だ。ピンク色は、乳がんの早期の発見や診断、治療	836

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
第7回パソコン入カスピード認定試験 (25.2.9)
【日本語部門】

の重要性を国民に伝える象徴として使用されている。日本の乳がん	866
患者数は、年々増加の傾向にある。欧米諸国と比較すると、50歳	896
以下の若い患者が多いことが特徴だ。日本の乳がん患者数は今後も	926
増加し続け、2015年には、年間4万8千人まで達するとの予測	956
も発表されており、大きな課題である。	975
この状況を重く受け止め、大手企業や地方公共団体、NPOなど	1005
が連携し、一体となって啓発活動を始めた。特に毎年10月は、強	1035
く意識させる月間と位置づけて、東京や名古屋、神戸など大都市で	1065
啓発活動を実施している。主な内容は、人が集まる繁華街でチラシ	1095
を配布したり、各地域の観光名所をピンク色に装飾したりなどであ	1125
る。また、公共施設を利用して、有識者を招いての講演会も実施し	1155
ている。	1160
活動の様子は、新聞や雑誌、ニュースで毎年取り上げられ、その	1190
意味や目的と一緒に報道されている。官民が連携した活動を続けた	1220
結果、ピンクリボンは、啓発活動の象徴として、国民に広く理解さ	1250
れ浸透し始めた。この運動は、乳がんは早期発見できれば治癒率が	1280
高い病気にも関わらず、検診の受診率が低い現状に警鐘を鳴らし続	1310
けている。そして、若い世代から定期的な検診を受けることが重要	1340
であることを、国民に強く訴えている。	1359
一方、世界のリボン運動の先駆け的な存在は、レッドリボン運動	1389
だ。欧州地方では、病気や不慮の事故で若くして亡くなった人へ、	1419
哀悼の意を示す方法として、赤色のリボンを身につける習慣が昔か	1449
らある。そして、エイズ感染者が増加した80年代のニューヨーク	1479
で、レッドリボン運動に発展した。この運動は、赤色のリボンを身	1509
につけ、エイズで苦しむ人へ理解と支援の意志を示すことが、大き	1539
な目的である。この活動に共感した世界各国の人に運動の輪が拡大	1569
し、世界的な活動にまで発展した。	1586
他にも、色を象徴として活動する運動は多数存在する。例えば、	1616
臓器移植に対する正しい理解と、関係する家族への敬意を表明する	1646
活動は、グリーンリボン運動である。そして、開発途上国の妊婦の	1676

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
第7回パソコン入カスピード認定試験 (25.2.9)
【日本語部門】

命と健康を守る国際活動は、ホワイトリボン運動だ。また、栃木県	1706
での幼い兄弟の痛ましい事件が発端になり、児童の虐待防止を訴え	1736
る活動に発展したのは、オレンジリボン運動である。さらに、黄色	1766
や黒色、空色などを象徴に掲げる運動がある。	1788
最近では、見えない障害バッジの活動の輪が拡大している。この	1818
活動は、外見では障害や病気が理解されない人の支援が目的だ。こ	1848
のバッジの考案者は、25歳で原因不明の自己免疫疾患を発症した	1878
作家である。自分が難病患者になり、障害者や難病を抱えた患者の	1908
苦しみを実感した。その経験から、見えない障害に苦しむ人の存在	1938
を、社会の人に知ってもらう目的で製作を提案した。ツイッターか	1968
ら始まり、1年間で約1万個が配布された。	1989
その形態は、見えない障害を意識した透明なりボンである。さら	2019
に、有名な童話である星の王子さまの一説「大切なものは目にみえ	2049
ない」が意味深く文字で刻まれている。また、その種類には、赤色	2079
のハート印が刻まれた当事者用と、支援者がつける啓発用の2種類	2109
ある。それぞれの立場で意思表示を明確にするために、対象者が違	2139
う2種類を製作した。	2150
私たちは、健康で活気ある充実した毎日を過ごしたいと思ってい	2180
る。その実現には、お互いの状態や考えに気づき合い、受け入れる	2210
優しい環境作りが必要だ。そのためにも、ピンクリボン運動のよう	2240
に、大手企業や地方公共団体が連携した官民一体の活動が、今後も	2270
継続的に実施されることを願っている。優しい笑顔が絶えない社会	2300
の実現も、遠い話ではないだろう。	2316